

第4回米原市定例教育委員会

日 時：平成19年4月23日
15時00分開会
場 所：米原市役所山東庁舎
3階 第2委員会室

(出席者)教育委員：山岡委員長 堀田委員 瀬戸川教育長

教育総務課：馬淵課長

学校教育課：安田課長

まなび推進課：中井課長 岩脇参事

書記：二之宮

「平成19年度幼保一元化に向けた取り組みについて」はこども家庭課安食課長、村田参事出席

教育長より 委員長へ辞令交付

1. 委員長あいさつ

2. 事務局からの報告

教育総務課

事務局より4月の報告内容を説明

学校教育課

事務局より4月の報告内容を説明

まなび推進課

事務局より4月の報告内容を説明

委員：こども家庭課の3名は学校教育課との兼務辞令とのことだが、指導主事として発令しているのか。

委員：学校教育課1名のみ、幼稚園指導主事として発令している。

委員：指導主事の辞令がなくても、学習指導等に関与できるのか、一度確認していただきたい。4月15日米原市広報で、こども家庭課の事務分掌に「幼稚園」と記載されていたが、こども家庭課の兼務職員が幼稚園に関する指導事務等を執行するときは、学校教育課の職員としての事務を執行しているのであり、こども家庭課の事務ではない。

3. 議題

議案第30号 米原市文化財保護審議会委員の委嘱について
事務局より議案の概要説明

原案どおり承認

議案第31号 米原市芸術展覧会検討委員の委嘱について
事務局より議案の概要説明

委員：委員はどのような分野で応募されているのか。

事務局：書道、絵画、音楽、写真、文芸等の分野で応募していただいている。

原案どおり承認

議案第32号 後援名義使用承認について

- ・近畿、東海、北陸地区病弱虚弱教育連盟平成19年度第43回研究発表大会滋賀大会

事務局より後援事業の概要説明

後援名義使用承認

- ・不登校教育講演会

事務局より後援事業の概要説明

後援名義使用承認

- ・ジュニア陸上競技教室

事務局より後援事業の概要説明

後援名義使用承認

- ・レニングラード国立舞台サーカス

事務局より後援事業の概要説明

後援名義使用承認

4. その他

平成19年度幼保一元化に向けた取り組みについて（こども家庭課）

こども家庭課より概要説明

委員：取り組みについては、あり方検討委員会に諮問し、回答を得ているのか。

こども家庭課：平成17年度末に委員会に諮問し、回答を得て進めている。

委員：検討委員会のメンバーはいつごろ決まるのか。

こども家庭課：5月中頃には決定したいと考えている。

委員：保育指針検討委員とあるが、あえて保育指針としているのか。

こども家庭課：米原市保育指針として作成している。

委員：検討委員会で今後の保育に対する有効な取り組みが可能になるよう十分、検討していただきたい。

米原市埋蔵文化財に係る発掘調査等調査補助員等取扱要綱の一部改正について
事務局より概要説明

米原市生涯学習まちづくり出前講座実施要綱の一部改正について
事務局より概要説明

米原市生涯学習推進本部規程の一部改正について
事務局より概要説明

米原市校外活動事業補助金交付要綱の一部改正について
事務局より概要説明

委員：校外活動の範囲に定義はあるのか。

事務局：具体的に明示していないが、ある程度は条例に記載している。

米原市修学旅行事業補助金交付要綱の一部改正について
事務局より概要説明

委員：旧町の補助額は。

事務局：以前に調査したが、旧町の額が記載された書類がないため不明である。

委員：現在、滋賀県内の市で、補助をおこなっているところはほとんどない。

滋賀県教科用図書選定審議会委員について
事務局より概要説明

事務局：事務局となっている大津市より、米原市の 委員長に是非ともお願いしたい
と打診があったため、 委員長を教科用図書選定審議会委員に推薦させてい
ただきたい。

委員長を教科用図書選定審議会委員に推薦

米原市青少年育成市民会議理事について（平成19年・20年度）
事務局より概要説明

委員： 委員が適任であるため、 委員を推薦したい。

事後に承諾を得ることを条件に 委員を選任

次回定例教育委員会 5月21日午後1時30分

以上をもって第4回定例教育委員会を16時25分に終了した。